

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	母性看護学概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	2学年		学期及び曜時限	前期	教室名	新館2階/3階
担当教員	高森 香 泉愛子	実務経験と その関連資格	病院で14年間助産師として勤務し、看護学校での勤務経験あり。地域母子保健活動(産前産後ケア、母子訪問、思春期教育)に従事。 16年病院にて助産師として勤務経験あり、看護学学士・教育学修士・兵庫県専任教員養成講習会終了			
《科目目標》						
1)リプロダクティブヘルスの概念を中心に、身体的・心理的・社会的・文化的側面から女性の健康課題と看護ニーズに着目し、母性看護の役割と機能、活動の場について理解することができる。 2)母性看護特有の倫理について考えることができ、「いのち」について自己の考えを深めることができる。						
《成績評価の方法と基準》						
課題提出 20%、感想レポート10%、筆記試験 70% 【評価基準】優:80点以上、良:70点以上80点未満、可:60点以上70点未満、不可:60点未満						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
中込さと子・小林康江・荒木奈緒編:ナーシング・グラフィカ 概論・リプロダクティブヘルスと看護⑨、メディカ出版、2024 安酸史子・鈴木純恵・吉田澄江編:ナーシング・グラフィカ 成人看護学概論⑱、メディカ出版、2022 【参考図書】苜原稔・渡邊浩子編:ナーシング・グラフィカEX 疾患と看護⑨女性生殖器、メディカ出版、2020 小林康江・中込さと子・荒木奈緒編:ナーシング・グラフィカ 母性看護の実践⑩、メディカ出版、2024						
《授業外における学習方法》						
1)予習においては、テキストの該当ページ、関連書籍の該当ページを熟読するとともに、理解できない箇所を明確にする。 2)関連動画がある場合は視聴する。また講義に関連する報道・記事などに関心を持ち発展的理解に努めること。 3)復習においては、テキスト・講義資料・参考文献などを用いて、学習した内容を整理し、理解を深める。						
《履修に当たっての留意点》						
1年次に学んだ解剖生理学(泌尿器系・内分泌系・生殖器系)を基盤とし、自身と異性の性について科学的に学習を進めること。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	母性看護の基盤となる概念が理解できる	母性看護学36巻 p16-29		
		各コマにおける授業予定	母性看護の中心となる概念、母子に関連する理論、家族の発達について、母性看護の視点、母性看護の実践を支える概念を理解する			
第2回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	リプロダクティブヘルスに関する概念が理解できる①	母性看護学36巻 p32-45 成人看護学25巻 p200-208		
		各コマにおける授業予定	リプロダクティブヘルス/ライツについて・セクシュアリティ、性分化のメカニズムを理解する			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	リプロダクティブヘルスに関する概念が理解できる②	母性看護学36巻 p32-45 成人看護学25巻 p200-208		
		各コマにおける授業予定	性の多様性、性の健康の概念を理解する			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	リプロダクティブヘルスに関する倫理を理解できる	母性看護学36巻 p58-69		
		各コマにおける授業予定	看護における倫理原則について・看護者の倫理綱領を理解し、母性看護における行動指針を確認する ・看護を行うにあたっての倫理的概念、人工妊娠中絶・出生前診断・生殖補助医療について現況と倫理的・法的・社会的課題を理解する			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	特殊なニーズをもつ妊産婦と家族への支援について理解できる。	母性看護学36巻 p80-81.96-97. 母性看護学37巻 p352-356		
		各コマにおける授業予定	・特定妊婦の妊娠・出産・育児における問題を理解する。 ・特定妊婦と生まれた子への支援について理解する。			

授業の方法		内 容		使用教材
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	母親になること、親になることのイメージができ、いのちや家族について考えることができる①	DVD
		各コマにおける授業予定	DVD鑑賞	
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	母親になること、親になることのイメージができ、いのちや家族について考えることができる②	DVD
		各コマにおける授業予定	DVD鑑賞	
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	母子保健における重要な統計指標と動向を理解し、現代社会の家族のあり方や性行動・性感染症の動向を理解できる	母性看護学⑨ p48-68 成人看護学概論⑩ p203～208
		各コマにおける授業予定	・母子保健に関する人口動態・家族形態・性行動と性感染症に関する統計	
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	リプロダクティブヘルスに関する法律や施策と支援を理解できる1	母性看護学⑨p 70-96
		各コマにおける授業予定	母子保健に関連する法律、女性に関する法律、就労に関する法律、子育て支援に関する制度・施策	
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	リプロダクティブヘルスに関する法律や施策と支援を理解できる2	母性看護学⑨p 96-104 成人看護学概論⑩ p204～216
		各コマにおける授業予定	暴力・虐待の防止に関する法律と支援	
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	思春期における健康問題と看護について理解できる1	母性看護学⑨p 138-164、166-174
		各コマにおける授業予定	復習：生殖器の解剖生理、性分化、性周期、妊娠のメカニズム、月経異常等をふまえて思春期の健康教育(妊娠等いのちの教育も含め)を考えよう	
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	思春期における健康問題と看護について理解できる2	母性看護学⑨p 174-180
		各コマにおける授業予定	性感染症等、思春期をとりまく健康問題と看護を考えよう(健康な妊娠等の疾病予防や健康増進を踏まえて)。	
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	成熟期における健康問題と看護について理解できる	母性看護学⑨p 180-216
		各コマにおける授業予定	女性生殖器の腫瘍、不妊症について、看護を考えよう。	
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	更年期・老年期における健康問題と看護について理解できる。	母性看護学⑨p 218-232 成人看護学概論⑩ p218～226
		各コマにおける授業予定	更年期障害等、老年期女性の健康問題と看護について健康教育を考えよう	
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	終講試験	
		各コマにおける授業予定	まとめと終講試験	